

【役員任期伸長規定】 設け定款変更

新役員にタイセイプラス後藤高志氏追加

通常総会、優秀従業員表彰式を開催

協会及び組合では、5月23日午後から名古屋東急ホテルを会場に通常総会をそれぞれ開催した。また、『第20回優秀従業員表彰』では、企業推薦を受けた14名が表彰された。

組合の総会で小川博司理事長は、創立60周年記念事業を振り返り、協力への感謝を述べると共に、今年度も検定事業を基軸に活動を展開したい意向を示した。また、受検者数の増員と検定会場の有効利用を促した。

議案審議は滞りなく終え、第5号議案では役員任期の伸長規定を追加、また第6号議案では役員の追加として、タイセイプラス代表取締役後藤高志氏の就任が承認された。

引き続き行われた協会の総会であいさつした児玉康彦会長は、話題のトレンドとなっている「[関税]、[コメの価格]に触れるとともに、「この50年間で4回の経済危機を経験した。過去を知って未来を創るが如く、現状を乗り越え、また必要とされている〈ビジネスインテリジェン



ス〉を磨いていきたい」と述べた。

提出された議案は全て異議なく承認され、予定通り終えた。



後藤高志氏

優秀従業員表彰式では、受賞者に向けて任務に精励し、企業へ貢献した労いとお祝いの言葉が児玉会長からおくられ、また表彰状の授与では、企業主からの優秀従業員としての推薦理由がそれぞれ読みあげられた。

来賓の祝辞では、プラスチック業界を取り巻く環境は厳しいが、引き続き自己研鑽、モノづくり業界への貢献に努めて欲しいとの言葉が述べられた。

懇親会では、小川理事長が開会あいさつ。続いて来賓の連合会原直宏会長の発声で乾杯した。

なお、盛会の中壇上では被表彰者がおくられた似顔絵を持って記念撮影が行われ、最後に協会瀬川憲副会長の中締めで閉会した。



優秀従業員皆さんの喜びの声

株式会社オプロ 営業技術部 部長 勤続22年 カドガキヨシアキ 門垣吉昭



受賞の知らせは勤務中に社長室で社長から。聞いた時は余り実感が湧かなかったが、今は素直に嬉しく感じています。受賞理由はお客様や社内でのコミュニケーション造りを大切にしてきた結果が評価につながったかな？

業務内容は受注活動とそれに伴う諸準備ですが、社内各部門との正確な情報共有と丁寧な対応を心掛けています。受賞の妻の反応は意外に素っ気なかったのですが、副賞を渡したら変わるかと楽しみです。副賞は家族と外食します。

株式会社オプロ 製造部成形技術員 勤続20年 ヨシダタイイチロウ 吉田泰一郎



2月頃上司から受賞を聞き、妻の顔が思い浮かびました。受賞理由は真面目にやってきたことかな？業務内容は成形業務で欠品や外観等に気を使います。不良が無かった時や思い通りの計画で生産出来た時「やった！」と感じます。入社以来の信念は、なるべく体調を整えて会社を休まない様に、そして出来るだけ迷惑をかけない様に心掛けて頑張ることです。

受賞について家族は大変喜んでくれたので、副賞は家族に何かをと思います。

ゴトープラスチック株式会社 工機部 係長 勤続14年 ヤスダカツノブ 安田勝宣



ブロー製品・金型の3D設計をしています。自分が実製作する訳では無いので、危険な加工作業にならない様に現場とは密なコミュニケーションを心がけ“何があっても前に進む”をモットーに頑張っています。

今回家族は「すごいやん！おめでとう！」と言ってくれましたが、いただいた副賞はデスクワークの疲れを癒す磁気ネックレスにしようと思います。

CAD作業は目と肩が辛いのです……。

成形工場の見える化/IoTの実現！
生産管理システムのことならお任せください

muratec ムラテックフロンティア株式会社

〒484-8502 愛知県犬山市橋爪中島2
TEL:0568-63-2311 FAX:0568-63-5779
<https://www.muratec.jp/fs/>

Kazaoka Surface Treatment Professional Group

～次代を彩り、共に生きる～

TAHARA 電動ブロー成形機導入！

株式会社風岡 樹脂成形事業部

神尾工場 / 〒496-0013 愛知県津島市神尾町蓮池89番地
TEL : 0567-33-0660 FAX : 0567-33-0661

北名古屋工場 / 〒481-0039 愛知県北名古屋市法成寺法師堂71番地
TEL : 0567-69-7700 FAX : 0567-69-8800



◀ <https://kazaoka-comrade.co.jp>

優秀従業員皆さんの喜びの声

株式会社タイセイプラス 加工・品質管理G 勤続17年 ^{キサヌキヒロシ} 木佐貫宏



福岡県飯塚市にある九州工場の立ち上げ当初からお世話になっている地元出身者です。品質・生産・納入・在庫・生産準備とほぼ全ての管理業務に追われる毎日ですが、さらに第一種衛生管理者の資格取得にも取り組んでいます。こんなにかんがって今回の受賞となり、職場の仲間は喜んでくれたのに家族は無反応でした……。それでも、副賞は家族の為に使います。

何だかんだ言いつつ「バリ楽しかよ！」

株式会社タイセイプラス 成形G 勤続15年 ^{マツシタケンジ} 松下健司



受賞を聞いて浮かんしたのは、リーマンショック真っ只中で私を採用してくれた面接官の顔。恩返しという訳ではありませんが、作業者第一の視点でケガなど無いか、サポートは必要かと常に工場見回りを欠かしません。お互い声掛けし易い雰囲気を作る事で、設備故障の早期発見にもつながりました。

弊社は表彰を受けた優秀従業員が多いので、さらにこれが続くよう、後進の育成を第一に考えています。

株式会社鈴木化学工業所 幸田工場製造部 第1成形課GL 勤続24年 ^{トマツヒロタカ} 戸松裕貴



製造部成形課に所属し、主に段替えやトラブルシューティングを行っています。異常処置や対策は、みんなの協力が全て。成形品で直らない不良やトラブルはないと信じているので、新工場での移管品で生産がうまくできずなんとか立ち上げた事や、不良対策をして直した事、決して諦めず仕事をした事は良い思い出です。家族から「頑張ってきて良かったね」と言われました。

副賞は家族を食事に連れていき美味しい料理を食べようと思います。

N/GATA 新潟機械株式会社

ニーズの先を読み、技術力と生産力で世界の期待を越えていく。



本社 / 工場
所在地 〒950-0821 新潟県新潟市東区岡山 1300
TEL 025-274-5130 (代表) 025-274-9840 (サービス)
FAX 025-270-9056 (本社共通)

名古屋支社
所在地 〒486-0932 愛知県幸田町市松河戸町 2 丁目 1-19
TEL 0568-20-9586(営業) 0568-20-9587(サービス)
FAX 0568-20-9589

高岡支店
所在地 〒931-0001 富山県高岡市中央2-1-1
TEL 076-833-4222(営業) 076-833-4223(サービス)
FAX 076-833-4321

金沢支店
所在地 〒911-0212 石川県金沢市西町1-1-22
TEL 076-833-4222(営業) 076-833-4223(サービス)
FAX 076-833-4321

大阪支店
所在地 〒551-0012 大阪府大阪市東淀川区1-1-1
TEL 06-6555-0700
FAX 06-6555-0701

N/GATA

有限なる資源を大切に、
先進の確かな技術と科学で
プラスチック製品のあらゆるニーズにお応えします



三扇化学株式会社

〒485-0077 愛知県小牧市西之島字北屋敷 901 番地の 1
TEL 0568-73-5770 (代) FAX 0568-73-5841
URL <http://www.sansenk.co.jp>

優秀従業員皆さんの喜びの声

株式会社ケーソー 生産・生産管理 勤続18年 クラタヒデアキ 倉田秀章



やっている業務は、成形作業、計画作成、不具合対応、客先対応、納品、設備メンテなどなど……現場の何でも屋って感じですかね。

入社以来、皆より先に出社する事で余裕のある行動というか“行動+α”が出来る様に心掛けています。

今回の受賞は勤続年数が理由なのかなあ……まさか元漁師という経歴を社長が面白がっている訳でも無し……。折角の副賞も、嫁に没収されます。

株式会社ケーソー 生産・生産管理 勤続20年 スギウラケイスケ 杉浦啓輔



業務内容は、今回同じく受賞した倉田さんと同じ様なものです。お互い1級技能士です。ただ、僕の方が若いんですが先輩なので、そこ、よろしく。

自分が昔から大事にしているのは“挨拶”です。必ずできる事だし、他社の方にも名前をすぐに憶えてもらえたり、「いつも元気だね」と声をかけていただけたり、個人的にも気分が良いじゃないですか。これからは土木関係出身者の自慢の体力で頑張ります。

株式会社三琇プレジジョン 製造部 勤続26年 イチノリョウタ 市野良太



4月頃に職場で総務から連絡をもらい受賞を知りました。まずはチームのメンバーに伝えようと思いました。同じ仕事を永く続けてこられたのが受賞の理由と考えます。射出成形作業をしています。常に不良を未然に防げるように注意を払っています。段替えが計画通りに達成できたときには満足感があります。自分の工程でミスが起きても前後の工程で調整してもらいうまくいった経験から、自分の工程だけではなく他の工程と協力することを心がけています。副賞は喜んでくれた家族と同じ職場の方に使いたいと思います。



三井住友信託銀行

名古屋営業部 TEL.052-242-7311
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル



第一実業株式会社
DAIICHI JITSUGYO CO., LTD.

本社 〒101-8222 東京都千代田区神田駿河台 4丁目6番地
(御茶ノ水ソラシティ) TEL03-6370-8600 (代)
大阪支社 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 3丁目6番32号
(ダイビル本館) TEL06-4967-3000
名古屋支社 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 4丁目1番1号
(中日ビル21階) TEL052-728-5471
URL: <http://www.djk.co.jp>

優秀従業員皆さんの喜びの声

株式会社三琇プレジジョン 採用管理 勤続19年 ^{ハマジマフユミ} 濱島ふゆみ



受賞の連絡は上長さんからもらいました。約10年間人材の採用活動に携わり、180名程の人にプラスチック製造のやりがいと面白さを伝え、入社に繋がることになったのが微力ながら会社に貢献できたのではと思います。

採用に関わった社員がモチベーション高く仕事をして成果を上げ評価されるのを見るとうれしく感じます。信念としてはとりあえずやってみる。やってダメなら人に頼る。副賞は日々協力してくれる家族と共に利用したいです。

シミズ工業株式会社 組立課 勤続40年 ^{サクダカズトシ} 作田和俊



職場の課長から受賞の事を聞きましたが、当初は何故か恥ずかしくて誰にも伝えられませんでした。でも職場の仲間からは「凄い！」と褒められたし、家族からも「おめでとう！」と言ってもらえ嬉しかった。

入社以来、安全で働き易い職場作りや、危険を職場から無くす事を心掛けてきました。今後もコミュニケーションを図りながら、後輩への指導・教育を行っていききたいと思います。

シミズ工業株式会社 金型加工 勤続32年 ^{モリワキ マコト} 森脇 誠



何故自分がという思いはありましたが、地道に技術を磨き積み重ねてきた事が評価されたのだと思っています。家族に知らせた時には、子どもから「良く分からないけど、お父さんて凄い人だったんだね」と言われ、少し照れ臭かった事を覚えています。

今後は周りから『優秀』と言われる後輩を育てながら、自分自身も更なる成長を目指して努力していきます。

未来素材をオーダーメイド
エンブラのトータルサプライヤーKASAGI



笠置産業株式会社

本 社: 名古屋市東区泉一丁目17番24号 〒461-0001
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986
営業所: 浜松・豊川・諏訪 工場: 豊川

カタにはまらぬ、型と形を

プラスチック

— 金型・成形・二次加工 — 一気通貫 —



三洋製作所

本社 名古屋市緑区鳴海町下汐田 183 番地 〒458-0801
TEL(052)621-5238 FAX(052)621-3501



優秀従業員皆さんの喜びの声

星和化成株式会社

品質技術部 サポート 勤続37年

イチセアキヒコ
市瀬昭彦



従前は新製品の生産準備を業務にしていたのですが、現在は引き継ぎを含め、成形機入れ替えの打ち合わせや補助金申請を担当しています。

今回、総務から受賞を聞き、自分で良いのか、少し恥ずかしい気持ちです。

職場からはおめでとうと言われましたし、新しい取り組みが問題なくやり遂げられたのはメンバー全員のおかげ…なのは承知の上で、「ご苦労さま」と言ってくれた妻へ感謝を込めて、副賞は旅行費用に充てようと思います。

星和化成株式会社

製造部製品課 係長 勤続13年

オオカワマサトシ
大川雅俊



以前は畑違いの電気工事を仕事にしていたのですが、今は製品集荷・客先出荷の業務をしています。誤品無しは当たり前。当たり前を当たり前にやる第一歩は“挨拶”と心掛けています。そうして周りとの繋がる事で、困っている時に助けてもらえる事もあります。

と、言いつつ、実は、今回の受賞を知った時は、訳が分からなかったので同僚にも話していません。なので、副賞はそのまま妻に渡します。

養成訓練・向上訓練合同入校式

中部日本プラスチック職業訓練校

愛知県認定中部日本プラスチック職業訓練校の令和7年度養成・向上訓練合同の入校式が4月18日名古屋市工業研究所で開催された。

はじめに児玉校長が「1950年愛知県でプラスチックの製造が始まった時は、6社で熱硬化性圧縮成形でした。1968年射出成形技能検定が始まりました。その頃は参考書も無い、訓練校も無い、仕事をしながら自分で覚えていくしかない状態でした。皆さんは大変恵まれています。テキストや問題集もある、講師の先生方から詳しい話が聞ける。先生方の話を真剣に聞き、一年間しっかり勉強してスキルを身に付けて下さい。」と挨拶。列席の講師からも激励の言葉が贈られた。

式の後、事務局より今後一年間の訓練スケジュールや注意事項などの説明が行われた。向上訓練（通信制）は第1回目の課題が手渡され、養成訓練は午後から「プラスチック概論」の授業が実施された。

今年度は、養成訓練（通学制）9名、向上訓練（通信制）1級5名、2級29名、合計43名のスタートとなった。



訓練校入校式

会則の一部を変更 連合会第64回通常総会

全日本プラスチック製品工業連合会第64回通常総会が6月12日午後3時45分から、名古屋東急ホテルで開催され、19名が出席（中部から6名）した。

原会長が所用で欠席のため代わって児玉副会長が挨拶し議事に入った。続いて、議決権の確認があり、本日出席17名、委任状18名計35名の出席があり、役員総数37の過半数以上に達しており、本総会は有効に成立していると報告があった。次に上村理事、山田理事兩名を議事録署名人に指名した後、令和6年度事業報告及び決算、収支差額処分案、令和7年度事業計画及び予算案が承認された。次に第6号議案会則の一部変更の件は、会則第19条第3項を理事会の議決は、理事の総数の過半数が出席し、出席理事の過半数でこれを決するに改める。第7号議案役員選任の件は河合理事が退任し、大野理事が選任された。以上で通常総会が終了した。

休憩の後、経済産業省素材産業課岸田学課長補佐を交えて情報交換会が開催され、特定技能制度、育成就労制度におけるプラスチック成形の状況について説明を受け、意見交換を行った。

懇親会は児玉副会長の挨拶の後、来賓の経済産業省岸田課長補佐のご祝辞、住田副会長の乾杯で歓談となった。和やかに歓談が進むなか岩崎副会長の中締めでお開きとなった。



あいさつする児玉副会長

西日本が万博に出展 (8/19～25)

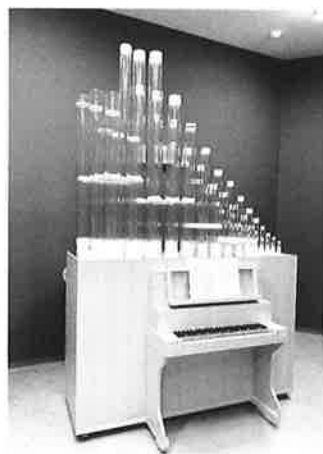
4月13日から大阪市の夢洲（ゆめしま）で開催した『大阪・関西万博』の《大阪ヘルスケアパビリオン》に、全日本プラスチック製品工業連合会で活動を共にする西日本プラスチック製品工業協会が出展する。

環境を守る上で注目される「バイオマスプラスチック製品」を披露し、カーボンニュートラルの実現や温室効果ガス問題の解決など、万博を通じてビジネス化を図ると同時に、プラスチック製品製造業の中小企業と共に今後の製品開発に取り組んでいくのがねらい。

会員30社近くがそれぞれのテーマを持ち、出品する製品の中で注目しておきたいひとつが、8社が協同でバイオプラスチックで製作した【パイプオルガン】である。展示するだけでなく演奏することで、この素材の特徴や開発に込めた技術的な挑戦、環境への配慮、社会との共生を促す。

なお、この出展期間は8月19日(火)から25日(月)の1週間限り。

万博へ訪れる際は、ぜひこのパビリオンに足を運び、自社に採り入れることができるヒントを掴んでいただきたい。



バイオプラスチックで製作されたパイプオルガン



東洋化学株式会社



エンブラ筐体・自動車部品内装・偏光サングラスレンズ
に豊富な経験があります

ものづくりのネットワークを大切にしております



〒470-0151
愛知県愛知郡東郷町諸輪字百々51番497
TEL 0561-39-0531 FAX 0561-39-0534
URL <http://www.toyo-kagaku.co.jp>

「共に歩む」正会員と賛助会員の交流コーナー

プラスチック中部では、正会員と賛助会員の交流を誌上で深めるため、『共に歩む』（賛助会員のコーナー）を掲載しております。今回は山陽化工株式会社の紹介です。



山陽化工の樹脂コンパウンド

山陽化工は創業以来、コンパウンド技術の向上に取り組んできました。色の再現性を高める『着色技術』、特性に応じた添加剤を選定する『配合技術』、材料特性を損なわない『押出技術』を基盤に、高機能品への取り組みと併せて高い評価を受けています。創業以来磨き続けてきた技術力と高い品質管理体制と誠実な対応で、高品質なコンパウンドサービスを提供いたします。

対応樹脂

汎用からスーパーエンブラまでの様々な樹脂コンパウンドサービスを提供いたします。また、樹脂割合の少ない処方や難押出材料に対する多数の経験を有しております。



基礎研究・開発支援

さらなる品質の向上や革新性が求められる中で、基礎研究や開発の重要性が高まっています。山陽化工は創業以来培ってきた技術力を活かし、基礎データ蓄積からバイオマス樹脂の開発まで、お客様のアイデアを具現化するサポートをいたします。

山陽化工の基礎研究・開発支援の特徴

試作を超えて、実用化まで伴走

山陽化工の提供する「基礎研究・開発支援」は、単発の試作や処方を組むだけでなく、製造プロセスまでに生じる様々な課題に対し、技術力とオーナーシップを持って改善に取り組みます。



迅速な対応

自社工場に併設された試作ラインと誠実な対応で、スピード感を持って進めていきます。また、試作実施中に試作結果の当日速報を作成し報告・共有させていただきます。

量産までのサポート

山陽化工は、海外工場含めると年間17万トン以上の製品を生産しています。試作は工場に併設された専用試作ラインで迅速に実施します。工場との連携を最大限に活かし、試作担当者が量産開始まで一貫してサポートいたします。



製造支援パートナーシップ

山陽化工は製造支援パートナーとして、プラスチックコンパウンドに関する幅広い支援を提供します。

グローバルな支援実績



支援実績国：台湾、中国、シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、インドネシア、インド、アメリカ、カナダ、メキシコ

提供サービス



山陽化工株式会社



SANYO KAKO CO.,LTD.
<https://sanyo-kako.co.jp/>

令和7年度前期技能検定実技試験

実技受検者数減少し580名

今年度前期技能検定1・2級（プラスチック・射出成形）の実技試験が6月10日から愛知県プラスチック成形研修センターで始まった。

今年度の実技受検者数は、1級180名（前年比-21名）、2級400名（-66名）合計580名となり、87名の大幅減少となった。

試験期間は58日間の予定で延べ580名の検定委員と補佐員が動員される。今年度は2級の1日1台3名の受検は実施しない。

今年は各事業所の協力により96名の検定委員が任命され、内新しく7名の検定委員が就任した。5月30日研修センターで新任検定委員研修会が開催され講師を含む17名が参加した。6月3日には技能検定委員水準調整会議が名古屋市工業研究所で開催され、84名が出席、成形作業中の判定基準となる採点基準や補足、採点用紙の採点項目の内容、レポートの判定の仕方、成形作業時のチェックポイントなどの説明を行った。今年度から2級の製品検査も1級同様当日試験終了後に実施する。合格発表は10月1日



実技試験

（水）の予定である。

また、8月24日に実施される学科試験を前に、7月27日学科講習会を名古屋市工業研究所で開催する。その他、真空成形実技試験は9月7日午前10時から名古屋市工業研究所で実施され、受検者は1級9名、2級8名で判断等試験、計画立案等作業試験を行う。



愛知県職業能力開発協会中島技能検定課長（左）

学科講習会開催のお知らせ

日時	令和7年7月27日（日曜日）
	午前9時30分～午後4時30分
場所	名古屋市工業研究所 第2会議室 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号
講習内容	・学科試験受験要領と心得 9:30～10:00 ・模擬試験 10:00～12:00 ・昼食 12:00～13:00 ・模擬試験の解説と質疑応答 13:00～16:00 ・担当講師 中部日本プラスチック職業訓練校 講師 今西 秀明 先生 ・模擬試験の採点結果発表 16:00～16:30

プラスチック表面処理の 一貫生産が可能！

金型製作から成形、めっき、ASSYまでお任せください！



東洋理工株式会社

〒444-1193 愛知県安城市藤井町南山178番地
TEL: 0566-99-0851(代表) FAX: 0566-99-1355
URL: <http://www.toyoriko.co.jp/>

カーボン・ニュートラル時代をリードする
STAR 「直交ロボット総合メーカー」



株式会社スター精機

愛知県丹羽郡大口町秋田 3-133 〒480-0132

カスタマーサポートサービス

TEL: 0587(94)1572
8:30～19:30(弊社営業日)

<https://www.stertec.co.jp/star/support.html>



名古屋支店 TEL 0587(95)7557

営業所 浜松営業所・高山営業所・静岡営業所

職業訓練校レポート

中部日本プラスチック職業訓練校では、5月における授業で次の見学を実施した。

金型の構造：Tech BIZ EXPO2025 を見学
提出されたレポートの一部を紹介する。

次世代ものづくり基盤技術産業展

■笠寺プラスチック工業(株)：H.B

今回、プラスチック業界での経験が浅い中で様々な企業が集まる展示会に参加でき良い経験になりました。その中で、材料、金型、メンテナンス、成形、DX化について話を聞くことができました。

材料では産業端材と食品からセルロース素材の生成。真空乾燥による水分と乾燥素体の抽出技術について。

金型ではリバースエンジニアリングを取り入れ三次元測定器を用いたデータ化により修正箇所の特定制や職人技術の再現。

メンテナンスではシャフト等の汚れに対してメラニン樹脂をブラスト装置で吹付け洗浄する方法と、プラズマビームを用いた表面処理で金型の性能維持する仕組みを見ました。どちらもとても綺麗になっていました。

成形では積層ブロックを射出成形で作成、切削加工でプロトタイプの生産や小ロット品の作成を行うことで、押出成形よりも生産性を上げ、3Dプリンターよりも強度を持った製品を作成する工法を見ました。この積層ブロックは表面処理によりそのつなぎ目も目視で分からなくなるものもあり、技術力を見ることができました。

DX化では作業工数の洗い出しをして機械の

設置場所変更や書類を紙からタブレット入力へ変更し工数の削減。社内教育の全員参加、情報共有の場を設け一人ひとりが全体業務の把握をし、わからないを無くして企業の底上げを目指していると伺いました。

以上、普段なかなか見られない技術や話を聞いていい刺激になりました。これから実務をやっていく上で訓練校や展示会などで取り入れた知識を活かせるようにしていきたいと思いました。

今回は展示会に参加させていただき、ありがとうございました。

■(有)光和サービス：M.A

今回、金型の授業の一環として“次世代ものづくり基盤技術産業展”を見学する機会を得ました。当初は金型に関する技術や製品を中心に見学する予定でしたが、実際には金型以外にも多種多様な分野の企業が出展しており、ものづくり全体に関する最新の情報や技術を知る貴重な機会となりました。各ブースでは、今後の業務に生かせるような説明や製品を数多く見学することができ、非常に有意義な時間となりました。

特に印象的だったのは、環境への配慮を重視した製品や取り組みを紹介している企業が多数あったことです。どの企業も高い技術力をもって環境問題に取り組んでおり、その姿勢に感銘を受けました。中でも、未利用資源を活用して新たな材料を開発している企業のブースでは、資源の有効活用と環境保全を両立させる高度な技術に触れることができ、環境について改めて真剣に考えるきっかけとなりました。

特にプラスチック製品に関しては、環境負荷が問題視されることが多く、今後の製造業においても代替材料の導入が急務であると感じました。展示会でお話を伺った企業でも、石油由来ではない材料による製品開発が進められている一方で、コスト面や専用設備の必要性などの課題が依然として存在することを教えていただきました。環境に優しい素材を一般的に取り入れていくためには、さらなる技術革新と時間が必要であることを痛感しました。

PLASTICS WORLD
YAMASO

山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825
TEL (052) 913-6131 FAX (052) 913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京・茨城
浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋・九州



また、脱炭素を目指す製品や取り組みを紹介している企業も数多く見られ、各社の環境に対する真摯な姿勢と努力が強く印象に残りました。どの展示もアイデアに富んでおり、便利さと環境配慮を両立させた素晴らしい製品ばかりで、じっくりと見入ってしまいました。

その中でも特に興味を引かれたのが、“積層成形ブロック”です。これは金型製作前に試作品を作るための切削用ブロックであり、金型の設計ミスを防ぐとともに、コスト削減にもつながる画期的な製品です。もし今後の業務で機会があれば、ぜひ実際に使用してみたいと感じました。

今回の展示会では、最先端の技術を組み込んだ製品や、ものづくりの未来を感じさせる取り組みに多く触れることができ、大変刺激を受けました。今後の学習や業務においても、今回の見学で得た知識や気づきを活かしていきたいと思っています。

■(株)ナルミプラスチック：R.S

今回、金型の授業の一環として“次世代ものづくり基盤技術産業展”を見学した。

【トレ食株】

同社では高速分解処理技術を用いてニーズに応じたセルロースの開発・提供を主要事業としている。本来廃棄されるはずの籾殻、竹、野菜の副産物などの未利用の植物資源を粉碎、乾燥、圧搾、香りの抽出といった前処理を行い、分離工程で植物繊維の一種であるセルロースを抽出する。抽出されたセルロースは、ゴムやプラスチックの補強材として脱プラスチックの次世代

素材として期待が高まる。ブースには、セルロースを使用したプラスチック製の食器や、化粧品、前処理で抽出された香りを使用したアロマオイルなどが展示されていた。

石油由来のゴムやプラスチック製品に比べ、セルロースを使用した製品はコストがかかることが今後の課題。

【旭モールドینگ株】

製品設計、試作品加工、金型設計・製作、量産成形、2次加工、組立、検査、出荷までを一貫生産している。今回の展示会では、積層ブロックL-cubeをメインに参加。ブースには、様々な樹脂で作られたブロックが展示されていた。積層成形ブロックL-cubeとは、積層状の切削用板材料で、試作品を切削加工し、金型製作前に品質評価が可能。開発当初は、板状に成形された製品を1層ずつ接着剤で固定してブロック状にしていたが、独自の金型を開発し、1層ずつ射出成形を繰り返してブロック状にする方法になり、試作品の精度が上がり、量産品に近い品質での評価が可能となった。

所感：近年プラスチックごみによる環境問題から脱プラスチックが注目されているが、日常生活においてプラスチックは欠かせない存在であり、身近にあふれている。そんなプラスチック製品の生産に関わる身として、生分解性プラスチックを使用・開発している企業が非常に興味深かった。

旭モールドینگ株の積層成形ブロックL-cubeも生分解性プラスチックを使用しており、さらにこのブロックを活用すれば、新規トライ時の金型修正や製品の設変なども減らすことができると思われる。



NEX-V

“成形現場の HUB となる新しい成形機”

——— 新型 電気式高性能射出成形機 ———

■東海営業所 / TEL(0568)75-9555(代)
〒485-0039 愛知県小牧市外堀2-167

■岡崎出張所 / TEL(0564)52-1430

■三重出張所 / TEL(059)272-4065

■静岡出張所 / TEL(054)655-5656

■浜松出張所 / TEL(053)423-0205

NISSEI 射出成形機・金型・高圧多相システム

日精樹脂工業株式会社

<http://www.nisseijushi.co.jp>

■本社・工場 / 〒389-0693 長野県埴科郡坂城町南条2110 TEL(0268)81-1050



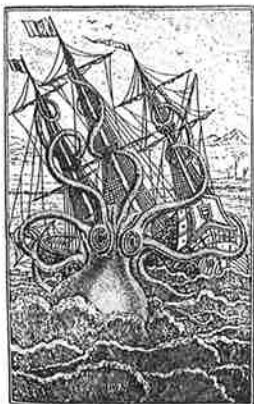
また暑き夏がやって来ておるというのに、異国では熱き静いが収まる気配を見せず“とらんぶ”とか申す異国の親玉は問答無用に運上金を引き上げ、あおりをくった民草どもは物価高騰に難儀をしておる。

常なれば新緑に胸を膨らませ、旬の食材に舌鼓を打って天下泰平を寿ぎあうところじゃが、肝心の米の値さえ跳ね上がって転売狙いの輩が暗躍し、米騒動の再来ともいふべき有様じゃ。誠に心休まらぬ夏になりそうじゃのう。

心休まらぬといえ、米以外にも我が日ノ本の旬の食材が口に入り辛くなりつつあるのを存じておるか。

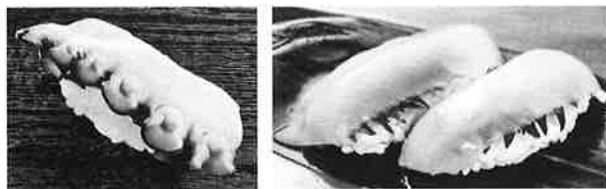
それは“蛸”と“烏賊”じゃ。

元来、異国の者どもは“でびるふいっしゅ”



などと申して毛嫌いしておったのじゃが“いんばうんど”と称して『フジヤマ・ゲイシャ・スシ・テンブラ』を呪文の様に唱えながら世界中から民草どもが大挙して物見遊山に訪れる様になり、目覚めてしまったのじゃ、和食の魅力に。

寿司ネタとして口にしたタコやイカに感激し、国元に帰ってから食する様になってしもうて我が国への輸出量が激減しているそう。



そういえば“ふりーまん”とか申す野球選手も、いやいや口にした雲丹に一瞬にして心奪われる様子が報道されておった。あやつの体格で食されようものなら雲丹など瞬く間に絶滅してしまうやも知れぬ。

と、なれば。

異国からの輸入に頼らずにこれから盛夏にかけて楽しめる様になる旬の味覚といえ“鮎”じゃ。



我ら尾張の者ならば隣国美濃は長良川を真っ先に思い浮かべるが、天然物の全国漁獲量で見ると相模（神奈川）が一割六分強と筆頭で産地は酒匂川に相模川、第二は一割六分弱の常陸（茨城）で那賀川、第三は一割一分の下野（栃木）でこちらも那珂川、鬼怒川と続いて、美濃は九分強を占めて第四位という事になっておる。

YUSHIN株式会社

YUSHIN

本社・工場

〒601-8205 京都市南区久世城町 555 番地
TEL: 075-933-9555 FAX: 075-934-4033

中部統括営業所

〒442-0809 愛知県豊川市大橋町 2 丁目 62 番地
TEL: 0533-89-2021 FAX: 0533-89-2020

名古屋西営業所

〒511-0065 三重県桑名市大井町 21 番 9 号
TEL: 0594-24-9500 FAX: 0594-24-9505

静岡営業所

〒422-8037 静岡市駿河区下島 210 番地の 2
TEL: 054-238-2848 FAX: 054-238-2847

株式会社ハーモ

樹脂不足と人手不足を補うハーモのラインナップ



TOTAL LINK

GRAN CUTTER

本社 工場: 長野県上伊那郡南箕輪村 4124-1 TEL: (0265) 72-0111 (代)
名古屋営業所: 愛知県名古屋市中天白区平針 3-902 TEL: (052) 804-6311 (代)

もちろん、これら世に名の通った名産地だけでは無く、この駄文を記しておる作者の故郷、羽後（秋田）は角館・桧内川の鮎釣りも近隣では知られておる様に、枚挙に暇なく全国に名産地がある。それだけ津々浦々、数多の民草どもに親しまれているという訳じゃが、と、いう事は、いかに産地が多くとも所詮は川魚。広大な海で大規模な漁業が行われる海の魚と違って、食べたいと欲する者が多ければ天然物で足りる訳が無い。

そこで出て来るのが尾張じゃ。



実は、養殖鮎の生産量日本一は我が尾張（愛知）で、一宮や豊田、豊橋などを産地として養殖鮎全体の三割二分程を占めておる。

そもそも、愛知の地名は古名の“あゆち”が転化したものが語源とも言われ、昔から鮎がよく穫れるところであったらしい。ちなみに、全体で四位に沈んだ美濃も養殖鮎の生産量に関しては二割一分強で堂々の二位を占めておる。これに三位の紀伊（和歌山）を加えると、この三県で養殖鮎全体の三分の二を超える六割八分以上を生産しているというから、我らの故郷は押しも押されもせぬ《鮎大国》といえよう。

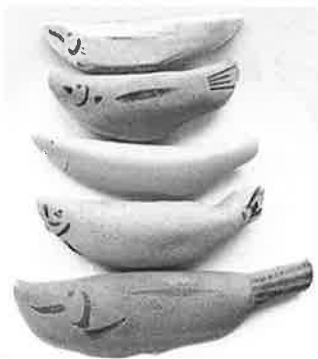
どうじゃ、今宵は鮎の塩焼きで一献……何、焼く手間がかかるしお店では高いじゃと？

ならば【若鮎】と称す菓子ならばどうじゃ。



その由来には諸説あるが、一説には備前（岡山）の銘菓“調布”が基にあるといわれておる。これは長方形のカステラ生地以求肥を包んだもので、江戸時代に京の菓子職人によって作られたとか。これが鵜飼いの盛んな京の都や美濃に伝わり、やがて名物の鮎に倣って外観が若々しい鮎を模したものになったとの事じゃ。

基本的な材料や作り方が単純であるが故に様々な店ごとにそれぞれ工夫を凝らした種類が多いのも特徴の一つで、生地を厚く、はたまた薄く、求肥の量を調整したり、求肥の代わりに白あんやこしあんを入れたもの、その名前自体も“鮎菓子”“登り鮎”“かつら鮎”“稚鮎”と百花繚乱じゃ。



いずれにしても【若鮎】は夏の暑さを乗り切る活力源。菓子としての栄養はもちろん、清流を遡る若鮎を思い浮かべて食べることで活力と勇気が充ち溢れる夏の風物詩といえよう。

近所の菓子屋を巡って味比べなどいかがかの。



プラスチック原料販売及着色加工
永興物産株式会社

本社 〒491-0828

愛知県一宮市伝法寺一丁目9番地8

TEL 0586-77-4033

FAX 0586-77-8014

<https://eikoubussan.jp>



TOYO INNOVEX
TOYOイノベックス株式会社

「東洋機械金属株式会社」は「TOYOイノベックス」へ

2025年5月の創業100周年を機に、社名を「TOYOイノベックス株式会社」へ変更し、新たな歩みを進めます。私たちは、この新社名のもと革新的な技術でお客様の価値体験にイノベーションを起こし続けてまいります。

中部支店 : 〒465-0051 愛知県名古屋市中東区社が丘1丁目1202

TEL : 052-704-4500 FAX : 052-704-3980

本社/工場 : 〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里523-1

TEL : 078-942-2345(代表) FAX : 078-943-7275

会社情報は、こちら



スケッチ

「高品質・高付加価値の実現」

有限会社 弘大化成
代表取締役 小川 弘幸

【会社沿革】

1992年に名古屋市中川区にてプラスチック射出成形を主とした会社を創業。2003年に海部郡蟹江町に工場移転し、検査場・倉庫等を増築し規模を拡大。2025年に海部郡蟹江町に第二工場を新設。

【主力製品】

自動車内装部品を主力とし、アームレスト・バンパーカバー・ECUボックス等の複雑な形状の物からパーソナルテーブル・カメラカバー等の外観部品。その他、オフィス用品や産業機器部品。

【生産体制】

24時間体制で生産しており、トラブル対応や急ぎ案件も柔軟に対応、小ロットから量産品まで安定的な供給が可能。

ユーザーのニーズに対応するため、成形⇒組付⇒検査⇒出荷までの一貫生産体制を構築。

【品質保証】

自社開発のカンバン方式を取り入れ、トレーサビリティを確保。成形機監視システムを導入して稼働中の成形機を常にモニタリング、データ管理をし、異常発生時に迅速に対応。不具合品流出を防ぐとともに生産効率の向上を図る。



各種自動車内装部品



第二工場

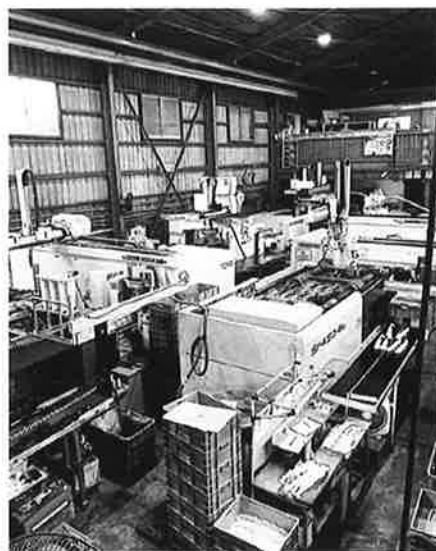
AIカメラ検査機を導入し、これまで目視検査で見落としがちな部品もカメラにて安定的な検査が可能となり、更なる品質向上に努める。

【保有設備】

・電動射出成形機	350t	5台
	450t	2台
	550t	1台
・除湿乾燥機		1台
・熱風乾燥機		8台
・粒断機		7台
・カメラ検査機		10台

【今後の展望】

第二工場に大型射出成形機を導入予定。電気自動車普及に伴う部品点数の減少、大型化が予測される中、ユーザーのあらゆるニーズに対応できるよう、これまでの経験とノウハウを糧に今後も進化し続ける。



成形工場内

青年経営者研究会事業

新役員選任、後藤会長は留任 第50回通常総会を開催

5月30日午後7時より〈GardenMISAWA栄店〉に於いて青年経営者研究会の第50回通常総会が開催され、会員など14名が出席した。

初めに全員で精神の斉唱を行い、後藤会長の挨拶の後、議長として議案審議に入った。本日の出席状況の報告がなされ、出席14名、委任状22名、合計36名で会員数40名の過半数以上で定足数を満たしており、本総会が成立している旨報告された。続いて、第1・2号議案の令和6年度事業報告・決算報告が審議され原案通り承認可決された。引き続き第3・4号議案令和7年度事業計画案・予算案の審議が行われ、原案通り承認可決された。最後に第5号議案役員改選が行われ、令和7年度の役員が決定し、後藤会長は留任した。

この後、懇親会に移り、後藤会長が挨拶に立ち、2月28日の臨時総会で正会員の年齢を50歳まで



中村副理事長の乾杯



平松副会長（正面中央）議案説明

に改定できたこと、新会員2名が入会したことなど会員増のきっかけになればと述べた。続いて、愛知県プラスチック成形工業組合中村公彦副理事長の乾杯で宴会が始まった。和やかに歓談がすすむなか、準会員の増田哲也氏の中締めで閉会となった。

〈新役員〉

会長	後藤高志（タイセイプラス）
副会長	平松三千将（ニットウ）
理事（書記）	伊勢村雄吾（千代田合成）
理事（会計）	花井 駿（ヒット）
理事	高瀬直幸（高瀬金型）
理事	児玉啓悟（弘大化成）
監事	瀬川正吾（瀬川化学工業）

粉粒体用機器&システム

KAWATA

問題解決に向かって共に歩む

株式会社 **カワタ** www.kawata.cc

中日本営業部 〒461-0021 名古屋市東区大曾根1丁目2番22号
名古屋営業課 TEL.052-918-7510 FAX.052-911-3450

プラスチックの無限の可能性を追い求める
プラスチックの総合メーカー

ISU 岐阜プラスチック工業株式会社

リスのプラスチックグループ 取り扱い製品

物流産業資材、食品包装容器、家庭用品、ハニカムパネル、土木建築資材、塩ビ管接手、スポーツ資材、工業・医療機器関連品

Sumitomo
SHI **DEMAG**

住友重機械工業株式会社 プラスチック機械事業部

国内営業部 中部営業所

〒465-0045 愛知県名古屋市名東区姫若町14-1

営業：TEL.052-702-3801 FAX.052-702-3806

サービス：TEL.052-702-3803・3802 FAX.052-702-3806

URL <http://www.shi.co.jp/plastics>

令和7年度 第1回支部会

【第1支部・第6支部合同 5月9日〈Arcoba〉】

佐野屋産業 オプコ 則武化学 近畿電機
名古屋燐寸 山勝工業 タイセイプラス
花井化成 和泉化成 中部エクストロン
ウサミ化成 弘大化成 風岡 光田合成工業
事務局



【第3支部会 5月8日

〈四川料理 銀杏 錦店〉】

大喜プラスチック工業所 藤和ライト工業
千代田合成 瀬川化学工業 玉野化成
伸栄プラスチック 事務局



【第4支部会 5月9日 〈みかど〉】

タツミ化成 日多加テクノサービス
日多加産業 星和化成 原製作所
中村副理事長 事務局



【第5支部会 5月13日 〈木曽路 小牧店〉】

大京化学 三扇化学 化研 日本クインライト
マルシン化成 DNP田村プラスチック a.p.c
島由樹脂 エンケ（2名）
日本クロージャー（2名） 事務局



ISONO

いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-8630
TEL〈052〉931-1211(代)
FAX〈052〉930-1975

Togo

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

東郷産業株式会社

取締役社長 相羽 哲弘

取扱製品 | 自動車、電機、産業機械、船舶、航空宇宙機等の資材、特殊鋼、合金鋼、工場設備機械類の販売

〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目4番16号 品質保証(ISO9001:2015)取得 環境保全(ISO14001:2015)取得
TEL 052-251-5371 FAX 052-251-5381 <http://www.to-go.co.jp/>

【第7支部会 6月16日〈四季酔家 えびく〉】
 野場電工 東洋化学 東郷製作所 三光金型
 明和合成 パイロットファインテック
 サカイ化成 小川理事長 事務局



【第8支部会 5月15日〈川本〉】
 矢作産業 東洋理工 鈴木化学工業所 ミワテ
 ック 三恵プラスチック 朝日理化 神本樹
 脂工業所 吉良化成 ヒット 事務局



株式会社 三幸商会

代表取締役社長 苦米地 信輝

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

カーボンニュートラルとスマートファクトリーに貢献する先進技術

CO₂排出量
67%削減
※型線力100t、弊社標準値比

JADS[®] SERIES
全電動射出成形機

JSW 株式会社 日本製鋼所 成形機事業部

●名古屋営業所 TEL.052-564-3567 ●株式会社ニップラ 名古屋営業所 TEL.0561-74-7400

YouTube
チャンネルは
こちら

業界レポート

[協会・組合の動向]

▼理事会

4月16日（名古屋市工業研究所） 24名

- (1)事務局より、令和6年度決算、令和7年度予算案について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案通り、全員一致で承認。
- (2)事務局より、訓練校の養成訓練の金型授業の充実を図るため透明な金型「マナガタ」の購入に人材育成基金を取り崩すと説明。審議の結果、全員一致で承認。
- (3)組合定款の役員任期の規定について実情に伴わない部分の変更について、審議の結果、全員一致で承認。
- (4)組合理事に青年経営者研究会会長の後藤高志氏の追加について、審議の結果、全員一致で承認。
- (5)㈱デンソー技能人財養成部の第8支部正会員、ジャパンビジネスサポート協同組合の賛助会員入会申込について、審議の結果、全員一致で承認。
- (6)事務局より、令和6年度通常総会及び優秀従業員表彰の実施要領について説明。
- (7)事務局より、令和7年度支部会開催予定状況について報告。

〈結果詳細は本文記事参照〉

- (8)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告。

▼令和6年度 通常総会

5月23日（名古屋東急ホテル）

〈詳細は本文記事参照〉

スクリューデザインが安定成形の決め手です

省エネ・成形不良対策 おまかせ下さい！

特にベント可塑化ユニットによる成形は

原料の「乾燥レス」
 原料中の「ガス・水分・残留モノマー除去」
 金型の「メンテ周期大幅延長」など

確実に成果を上げています

株式会社 日本油機 〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 4-2-2

▼総務委員会

4月16日（名古屋市工業研究所） 10名

(1)本日の理事会に上程する議案について討議。

(2)その他

▼文化広報委員会

5月19日（名古屋市工業研究所） 5名

(1)第171号の反省及び第172号の企画・方針について検討した。

(2)その他

▼技能検定委員会

5月12日（名古屋市工業研究所） 15名

(1)令和7年度前期技能検定に向けての検討課題、確認事項

(2)中央技能検定委員会への確認事項

(3)その他

[全日本プラスチック製品工業連合会]

▼第63回 通常総会

6月12日（名古屋東急ホテル）

〈総会の詳細は本文記事参照〉

▼技能検定推進委員会・情報交換会

5月21日（新大阪ワシントンホテル）

(1)令和6年度事業報告、7年度事業計画

(2)令和7年度前期技能検定実技試験運営上の情報交換

(3)基礎級、随時2・3級の実施状況について

(4)特定技能1号の認定について

(5)その他



【入 会】

▽正会員 第4支部

(株)プラネットカンパニー

〒444-1305 愛知県高浜市神明町4-3-20

TEL 〈0566〉 52-5120 FAX 〈0566〉 52-5216

代表取締役 岡本 巖

【社名変更】

▽賛助会員

TOYOイノベックス(株) (旧名 東洋機械金属(株))

住所、電話番号、FAX番号は従来どおり

【代表者変更】

▽正会員 第5支部 三扇化学(株)

取締役会長 児玉康彦

代表取締役社長 児玉慎司

▽正会員 第3支部 千代田合成(株)

取締役会長 伊勢村昌吾

代表取締役社長 伊勢村雄吾

▽正会員 第4支部 日幸ライト工業(株)

代表取締役会長 藤井章良

代表取締役 吉村功一

▽賛助会員 (株)シーセット

代表取締役社長 越山 明

【本社事務所移転】

▽正会員 第1支部 (株)三和産業

新住所

〒483-8014 愛知県江南市和田町川東170

TEL 〈0587〉 52-1771 FAX 〈0587〉 52-1770



中村科学工業株式会社
NAKAMURA KAGAKU KOGYO CO., LTD.
【営業品目】
材料輸送機 / 除湿乾燥機 / ホットドライヤー / 真空乾燥機
金型温度調節機 / ロール温度調節機 / 冷却プラント及び水処理装置
質量式混合機 / 箱型乾燥機 / ミリ波水分測定システム
エンジン試験サポート(テストベンチ用装置)
本社工場: 〒444-0961 愛知県岡崎市北野町高塚101
TEL 0564-31-2919(代) FAX 0564-31-9435
関東支店: 〒362-0064 埼玉県上尾市大字小敷谷862-10
TEL 048-778-8031 FAX 048-778-8032
除湿乾燥機 HLG50 【ローダー一体型】

一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group

第一生命保険株式会社

ホームページ

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/>

愛知県プラスチック成形工業組合が設立した

従業員の皆様の豊かな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形企業年金基金

〒460-0003 名古屋市中区錦3-4-6

桜通大津第一生命ビル12階

TEL(052)211-8081 FAX(052)211-8028

aipla-kikin@joy.ocn.ne.jp